氏名： 刑部　育子 （GYOBU Ikuko）
所属： 人間文化創成科学研究科人間科学系
学位： 修士（教育学）
職名： 准教授
専門分野： 発達心理学・保育臨床学
E-mail： gyobu.ikuko@ocha.ac.jp

◆研究キーワード ／ Keywords

幼稚園におけるフィールドワーク／アートを通した学習論／参加型デザイン
Field Study in Kindergarten ／ Learning theory through Art ／ Participatory Design

◆主要業績　　総数（７）件

- 刑部育子(2007)「いずみナーサリーMessage Book」制作への取組. 幼児の教育, Vol. 106 (11), フレーベル館, pp. 51-57.
- 刑部育子 (2007) ナーサリーパンフレットのデザインプロセスを通した協働的学び．日本保育学会第 60 回大会発表論文集 , pp. 348-349.
- Makoto Okamoto, Hidehiro Komatu & Ikuko Gyobu (2007) “ Participatory Design using Scenarios in different cultures” Proc. of International Conference on Human Computer Interaction (HCI2007), pp. 223-231.
- Masashi Toda, Akiko Saito, Ikuko Gyobu, Jun-ichi Nakakoji, Junichi Akita, & Kunio Iwata (2007) “Design and Construction of Dynamic Picture Book Using Conductive Fabric", Proc.of World Conference on Educational Multimedia, Hypermedia and Telecommunications (ED-MEDIA2007), pp.3790-3794
- 刑部育子 (2008) 図画工作・美術科授業の可能性―幼児教育・学習論の立場から．美術科教育学会第 30 回研究発表概要集 , p. 12.

◆研究内容 ／ Research Pursuits

（1）参加型デザイン手法の応用としての作品「ナーサリー Message Book」（いずみナーサリーパンフレット）の制作プロセスを分析した研究発表を行いました。
（2）その一部のシナリオ手法については、国際学会 HCI において発表を行いました。
（3）また、幼児の玩具開発として布にコンピュータを埋め込み、インタラクション性を発揮する布絵本を工学分野の研究者と共同開発した成果を国内外で発表しました。
（4）科学研究費（萌芽研究）による教育実践フィールドに有効な観察調査ツール開発に着手し、試作を始めました。
（5）附属小学校の授業「アート」との連携研究から美術科教育に関する学習論を展開しました。

◆教育内容　／　Educational Pursuits

平成 19 年度学部授業として、「保育臨床学」、「人間関係学」、「保育臨床講義購読」、「保育臨床実習」、「発達臨床特別演習Ⅰ・Ⅱ」ほか、を行いました。とくに、平成 18 年度より特別教育研究経費「幼・保の発達を見通したカリキュラム開発」（代表：浜口順子）が開始されており、大学と附属幼稚園と附属保育所とが連携した教育カリキュラム改革を推進中です。具体的な改革として、従来 3 年次で実施していた「保育臨床実習」を初めて 2 年次で実施し、3 年次の専門教育インターンシップ「発達臨床特別演習Ⅰ・Ⅱ」との連続性をもたせたカリキュラムとなりました。「保育臨床実習」では内容も充実させ、学外の公立幼稚園にもご協力いただきました。大学院の授業では「保育実践論特論」、「保育臨床学特論」、「乳幼児臨床学演習」を行いました。平成 19 年度に私の研究室から提出された卒業論文・修士論文として「1・2 歳児の社会的かかわり」、「幼稚園に入園した子ども達の「つながり」のはじまり」、「共振的かかわりにみる保育者の応答性」があります。

◆研究計画

アトリエ的環境における学びの実践について附属小学校との連携研究
保育実践観察記録ツールの開発

◆メッセージ

お茶の水女子大学敷地内には、日本で最も歴史ある附属幼稚園があります。また、国立大学の中で附属校として初めての保育所、いずみナーサリーが大学と同じ敷地内に設置されました。乳幼児期の教育プログラムを開発するため、大学と幼稚園・保育所が連携した研究プロジェクトが進行中です。このような学習環境が備わる中で実践的にそして専門的な保育・子ども理解・発達を学ぶことができます。